



日本医療機能評価機構認定病院

医療法人社団 樫の木会
大島くるみ病院

〒939-0271

富山県射水市大島北野 48 番地

Tel0766-52-2580 Fax0766-52-8016

<https://www.kurumi.or.jp>

大島くるみ病院便り

人間は、考えたり判断する行為も人工知能（AI）に任せてしまうのでしょうか。脳は使わなくなれば、次第に機能が低下するようで、かつて人類が狩猟社会から農耕社会に移行した時代に、人間の脳は小さくなったそうです。人が集団生活を営み、分業のシステムを整えることで一人ひとりが狩りといった高度な仕事を行っていた脳は、次第に縮んでいったそうです。だからといって直ちに「退化」とは言わないそうですが、生物学的な「進化」とは賢くなることでも身体能力が高くなることでもなく、ただ生き残る為に有利な姿に変化することを指します。AIが、量子コンピュータの力を借りて、今よりもさらなる進歩を遂げるとき、人類は考えることをやめるのか。問題は、未知なる脅威が現れた時、どう行動するのか。「進化」かどうかはそこで決まるのでしょうか。

マイナ保険証

お気づきでしょうか？当院受付カウンター右端に、マイナンバーカードの読み取り機が、ひっそりとお客さんを待っています。担当職員の話では、まだ一度も使われたことがないそうです。まっ、これだけマスコミで騒がれたら、使う人もいませんよね。

私、個人的には、マイナンバー制度に賛成なんです。やり方がまずくて、不信感はありますが、高齢化社会での行政コストを削減には必要な制度だと思います。しかし、スマホのマイナポータルは、スマホ慣れしていない人には非常に使いにくいですよ。スマホを持っていない人は、どうするのでしょうか？

そんな訳で、世間ではマイナスイメージの報道であふれてますが、このコラムでは敢えてマイナ保険証のメリットを御紹介します。

インターネットで調べたメリットを箇条書きしますと

- ①マイナポータルから自身の医療情報を確認できる
- ②確定申告の時に医療費控除の手続きが自動になる
- ③健康保険証の切り替えが簡単になる
- ④マイナポイントがもらえる
- ⑤限度額以上の支払いが不要になる

だそうです。

一般国民もメリットとして魅力的なのは④⑤で、「まあ、そんなもんか」が正直な感想ですよ。でも、行政側の事務負担は確実に減るでしょう。それが、行政コストの削減につながれば、税金が安くなるかもしれません。マイナ保険証を使うためのコストが、今のままの事務コストを上回らないように、上手く進めて頂けるよう、心から祈っています。

院長 長堀 毅

第14回 院内発表会

4年ぶりに、第14回院内発表会が7月12日（水）に開催されました。栄養科、ショートステイ、介護センター、北2階病棟から院内発表がありました。



クリームソーダ パーティ



デイケアでは冷たいクリームソーダを飲んで涼んで頂きました。皆さん久しぶりに飲んだ！と喜ばれていました。

★祝★勤続表彰

院内発表の場で勤続20年及び10年表彰が行われました。表彰を受けられた方は以下の8名です。

【20年表彰者】

荻山 ナギサ（介護センター）
三國 ゆかり（外来）

【10年表彰者】

稲浪 亜弥（南3病棟）・田中 姿妃（南2階病棟）
湊 啓似子（北2階病棟）・門島 智美（北3階病棟）
山越 美由紀（薬局）・安居 沙希（受付）
順不同、敬称略



雨晴海岸に行ってきました！



7月5日（水）にショートステイの利用者さんと道の駅雨晴に行ってきました。

Happy



太田 有為男様 76歳	北本 邑子様 82歳
羽岡 ゆみ子様 81歳	柳澤 美和子様 90歳
大澤 國男様 83歳	久湊 二三子様 89歳
上野 玲子様 76歳	網 文子様 101歳
堀 和子様 90歳	麻井 米様 99歳
一宮 健太郎様 92歳	品川 勝様 86歳
定塚 武雄様 94歳	中島 良三様 79歳
井上 定雄様 87歳	大西 とし子様 92歳
河部 行夫様 82歳	



Birthday



藤井 忠雄様 84歳	奥村 しなえ様 69歳
関 あや子様 96歳	舟木 恵美子様 89歳
石黒 貞子様 85歳	池田 のり子様 100歳
角崎 敦子様 77歳	渡辺 昭様 74歳
高島 昇三様 89歳	小林 愛子様 97歳
大石 みよ子様 85歳	木山 達子様 83歳
牛塚 義雄様 82歳	吉田 てる子様 91歳
嶋田 泰子様 93歳	伏間江かほる様 91歳

☆デイケア・ショートケアの方も掲載しています。

☆編集後記☆

行動制限のない夏休みでしたが、毎日のように熱中症アラートが発令され、屋外への外出もなかなか出来ませんでした。朝晩だいぶ涼しくなりましたが、もうしばらく暑い日が続きそうです。(K)

基本理念

患者さんの生命と人権を尊重した医療・看護・介護に努めます。
信頼と安心の施設・在宅支援サービス及び患者さんに寄り添う終末期医療を提供します。
地域と連携し高齢者医療の中核病院を目指します。
職員は常に自己研鑽に励み、医療・看護・介護の質の向上に努力します。

令和3年2月8日改定

運営指針

- 1 私たちは、思いやりの心をもって利用者の方々の自立支援を行います。
- 2 私たちは、感謝の気持ちをもって、利用者の方々に接します。
- 3 私たちは、小さな努力を一步一步積み重ねて、利用者の方々の笑顔を得たいと考えます。
- 4 私たちは、利用者の方々の長年の苦勞に敬意をはらって、介護サービスをいたします。
- 5 私たちは、利用者の方々からのご意見、ご提案に耳を傾けます。
- 6 私たちは、入所・入院しておられる方々に医療情報を積極的に公開し安心と納得の医療に努めます。